

あなたの知床は、
ここから始まる。

知床の冒険

ADVENTURE OF SHIRETOKO

製作 斜里町 協力 公益財団法人 知床財団 撮影 今津秀邦JSC/小野田倫久 水中撮影 関勝則 音楽 相原晋一/小津雅邦 音楽協力 児玉梨奈/laufen 編集・音響 今津秀邦
ナレーション 竹森巧(アップダウン) プロデューサー 伊藤友一 制作 鳥羽恭彰/中村真人/細谷壘 監督 今津秀邦
プロモーション 20パーセント 総合プロデュース 株式会社道新サービスセンター 制作 ワンドリームピクチャーズ

20分・5.1ch

4K上映で体験する世界自然遺産 知床

知床自然センター MEGFSCREEN
KINETOKO
SHIRETOKO NATIONAL PARK NATURE CENTER MEGA SCREEN KINETOKO

あなたの知床は、ここから始まる。

～陸海空、知床のすべてが迫力の4K映像に～

流氷に白く閉ざされた真冬のオホーツク海。

生命の気配が感じられない氷の下で、無数の魚たちが命を育んでいる。

山ではキタキツネやエゾシカがたくましく冬を越し、

雪解けを待ちわびる鳥たちは水辺に集う。

悠久の時の中では、植物も、昆虫も、動物も、

そしてここに暮らす人々も、すべてが等しく生きている。

「知床の冒険」は、映画「生きとし生けるもの」で数々の賞を獲得し

鮮烈なデビューを果たした今津秀邦監督が2年の歳月をかけて撮影した作品である。

登場するのは、様々な生きものと自然、そしてあなた自身。

観る者は鳥となり、魚となって陸海空を旅するうちに

知床の一部として、めぐる季節を冒険することになるのである。

珠玉の映像をあますところなく映し出すのは、最新鋭のシステム導入で生まれ変わった

知床自然センター「MEGAスクリーンKINETOKO」。

ここでしか目にすることができない命の輝きを

迫力ある4K映像、5.1chサラウンドシステムで存分に楽しんでいただきたい。

さあ冒険へ、準備はいいか？



【今津秀邦監督プロフィール】

北海道旭川市出身の映像作家・カメラマン。日本映画学校卒。動物の「行動展示」で名高い旭山動物園のポスターやパンフレットの写真撮影を2002年より担当し、海外のTIME紙や書籍、商品等への提供多数。旭山動物園の奇跡を描いた映画「旭山動物園物語 ペンギンが空をとぶ」(マキノ雅彦監督)では本編の動物撮影を担当。2017年、5年の撮影期間をかけて北海道の動物たちと自然をありのままに切り取った映画「生きとし生けるもの」で監督デビュー。その映像性が高く評価され、2017年度日本映画撮影監督協会 J S C 賞をはじめ受賞歴多数。

【KINETOKOとは】

Kinematograph(映画)とShiretoko(知床)を名前の由来とする知床自然センター内の映像館です。北海道最大級の高さ12m×幅20mのスクリーンに投影される4K映像は圧巻。待望の新作「知床の冒険」「THE LIMIT」の2作品をはじめ、迫力あるオリジナル映像を上映しています。

〒099-4356

北海道斜里郡斜里町大字遠音別村字岩宇別531番地知床自然センター内

Tel (0152) 24-2114 Fax (0152) 24-2115

営業時間/8:00~17:30(4/20~10/20)、9:00~16:00(10/21~4/19)

※年末年始は休業

知床
自然センター
情報はコチラ

center.shiretoko.or.jp



知床自然センター MEGAスクリーン

KINETOKO

SHIRETOKO NATIONAL PARK NATURE CENTER MEGA SCREEN KINETOKO